

令和5年度 麻生区総合防災訓練について

資料 1

1 訓練目的

- (1) 区民の防災意識・スキルの向上による自助の強化
- (2) 実践的訓練による自主防災組織の防災対応力の向上を通じた共助の強化
- (3) 区役所、消防、警察等の公助の連携強化による地域防災力の向上

2 実施スケジュール (案)

	時 期	対 象	訓 練 内 容	場 所 (予定)
1	10月28日(土)	自主防向け実践的訓練 自主防災組織	避難所開設運営等訓練、共助・公助の連携訓練	麻生水処理センターグラウンド等
2	12月2日(土)	総合型訓練 多くの区民が参加できる防災啓発・実践的訓練等	自主防、関係機関、協力団体等による区民への防災啓発、訓練等 自助・共助・公助の強化	新百合ヶ丘駅南口ペDESTリアンデッキ、 麻生区役所

3 令和4年度総合防災訓練の実施状況について

(1) 第1回麻生区総合防災訓練

日時 11月12日(土) 9時30分から12時00分まで

場所 新百合ヶ丘駅南口ペDESTリアンデッキ、麻生区役所前広場、麻生市民館

対象 駅前の特性を活かし、多くの区民に参加してもらう総合型訓練

内容 防災啓発ブース、帰宅困難者対策訓練、炊出し訓練、救出訓練等

参加者・来場者 約8000人

(2) 第2回麻生区総合防災訓練

日時 12月3日(土) 9時30分から12時30分まで

場所 旧白山中学校

対象 麻生区自主防災組織連絡協議会員

内容 資器材実践演習(チェーンソー取扱い等)、仮設トイレ組立、防災講座(避難所開設)

参加者 約150人

(3) 実施結果アンケート結果について

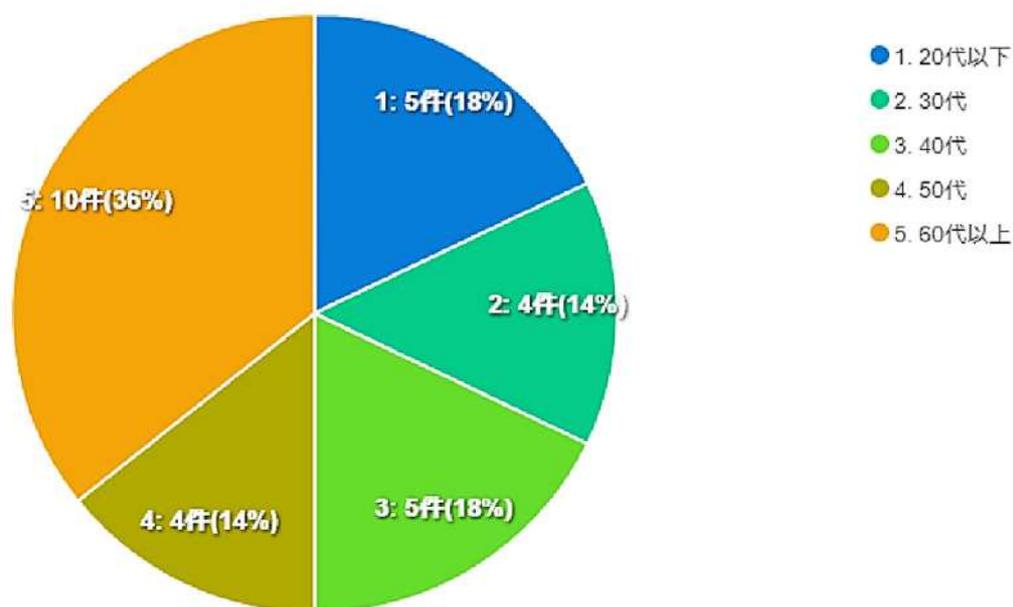
別紙1、2のとおり

令和 4 年度第 1 回麻生区総合防災訓練 アンケート結果まとめ

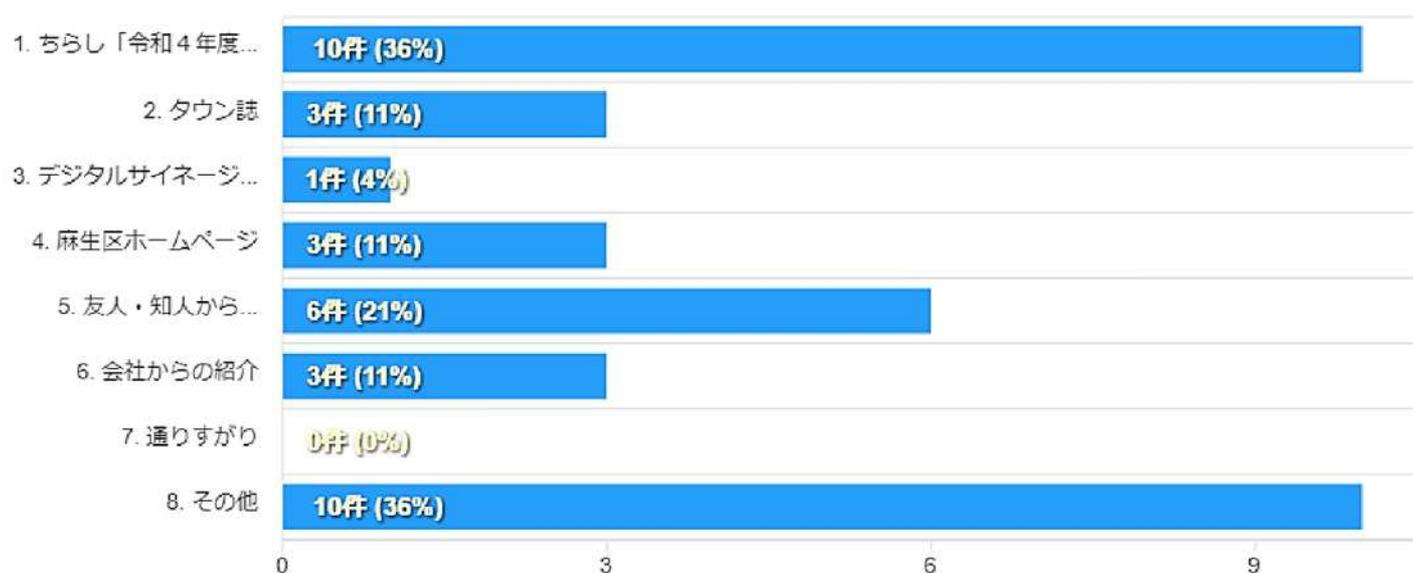
【来場者】

回答総数：28件

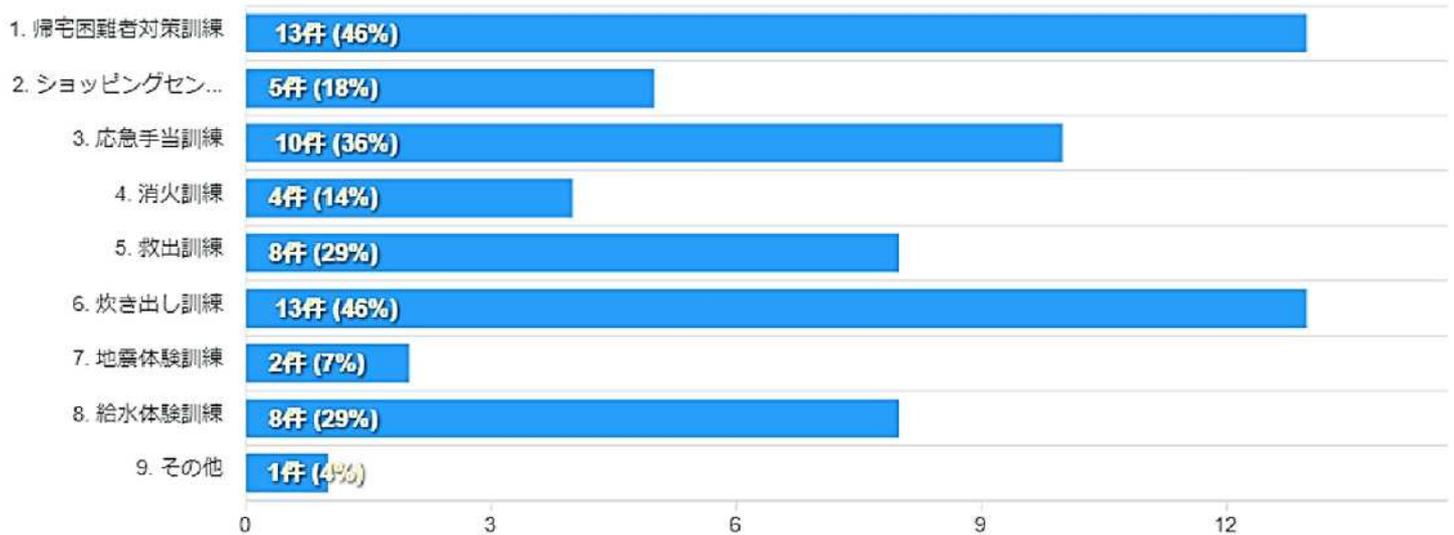
あなたのことについて教えてください。(年代)



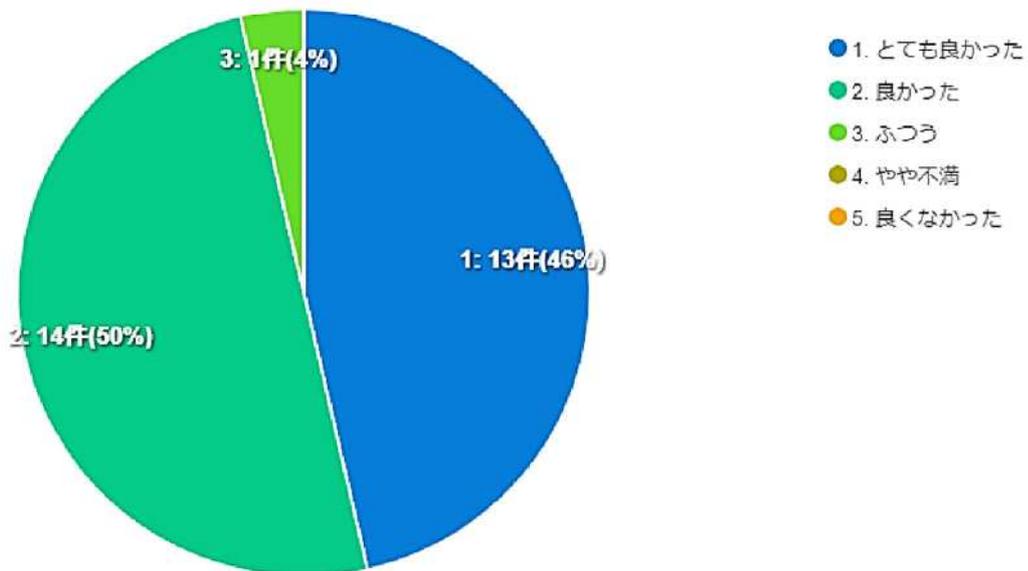
今日の総合防災訓練を何で知りましたか？(複数回答可)



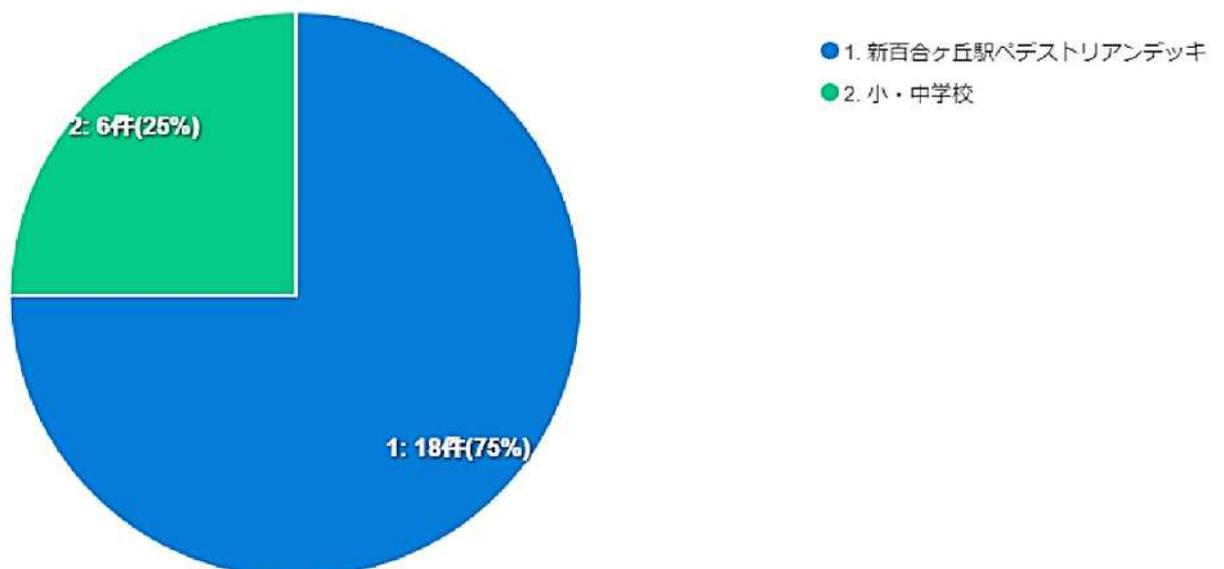
震災の時に一番役に立ちそうな訓練はどれでしたか？（複数回答可）



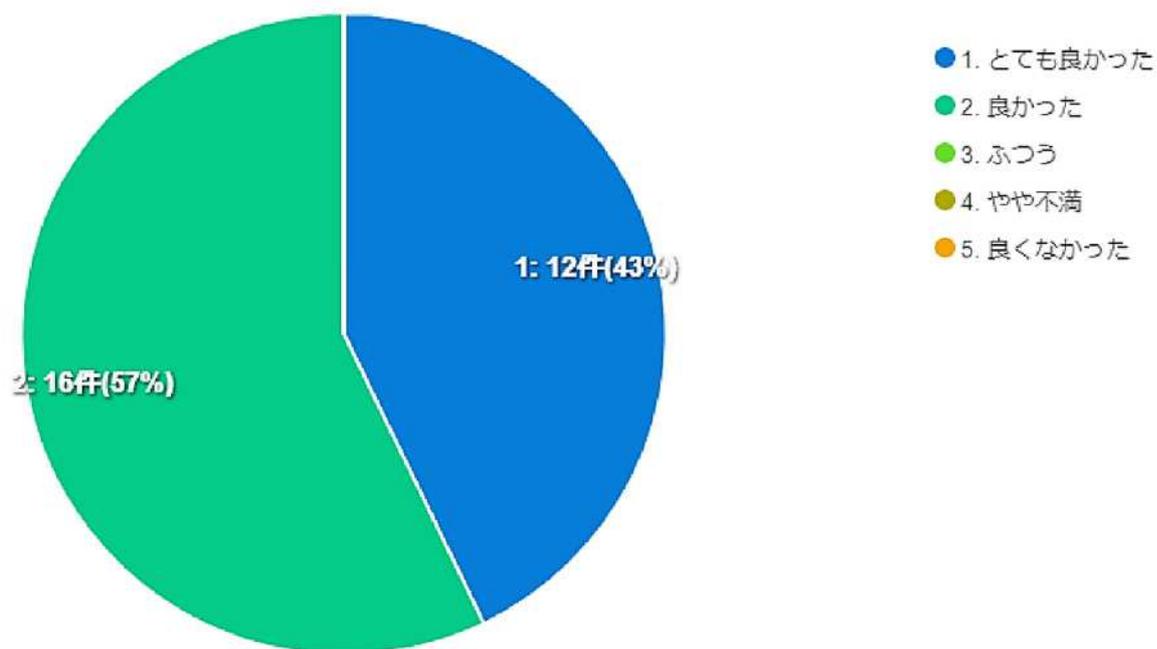
参加団体のブース内容はいかがでしたか？



今回初めて、地域の小学校から主要駅である新百合ヶ丘駅周辺で市民、市民団体、企業市民、行政機関等の多様な主体が連携した訓練を実施しましたが、今後開催してほしい場所があれば教えてください。



総合防災訓練全体の印象はどうでしたか？



第2回麻生区総合防災訓練参加者アンケート集計結果

参加者 約100名

アンケート回答者 62名

無記入者 38名

(1) 年齢を教えてください

- ・20代 0人
- ・30代 0人
- ・40代 6人
- ・50代 11人
- ・60代以上 42人
- ・未回答 3名

(2) 訓練全体の時間についてお聞かせください

- ①ちょうど良い 57人
- ②短い 0人
- ③長い 2人
- ④未回答 3名

(3) 実践的訓練の内容についてお聞かせ下さい

- ①大変良かった 30人
- ②良かった 21人
- ③普通 3人
- ④やや不満 1人
- ⑤不満 0人
- ⑥未回答 7人

(4) 上記(3)の理由についてお聞かせください ※同じような内容の回答はまとめて記載しています

- ・ロープワークは参考になりました。
- ・縄の結び方、トイレの設置はとても勉強になりました。
- ・ロスタイムが多かった。
- ・それぞれの訓練でいろいろな話が聞けたのが良かった。
- ・担架訓練が勉強になった。
- ・実際にやってみないとピンとこないことが多いから。
- ・体験ができてよかった。
- ・専門家の話を直接聞くことができた。
- ・知らないことが良く分かった。
- ・大変参考になった。
- ・給水について具体的な対策の説明があってよくわかった。
- ・災害時の訓練として役に立った。
- ・疑問が解消されてよかった。

(5) 今後、実践的訓練を実施していくことが良いかお聞かせください。また、良かった訓練名や講座名をお聞かせください(複数回答あり)

①はい 41人 ②いいえ 0人 ③未回答 21人

良かった訓練名等

- ・すべて 5人
- ・ロープワーク 14人
- ・チェーンソー 10人
- ・担架 6人
- ・仮設トイレ 6人
- ・応急給水 1人
- ・避難所開設講座 4人
- ・マンション防災講座 2人

(6) そのほか、今回の感想や今後の要望等あれば、お聞かせください

※同じような内容の回答はまとめて記載しています

- ・あらかじめ、簡単な資料をネット配布してほしい。
- ・避難所を地域住民が開設するのはハードルが高いと感じた。
- ・安否確認などのシステムをスマホアプリ等で実施できる方法を知りたい。
- ・気候のいい時にやってほしい。
- ・定期開催を望む。
- ・体験型が有意義だと思う。
- ・自治会としても同様な訓練をやっていききたい。
- ・訓練を通して、自治会の取組みも知れて大変いいと思う。
- ・自助が必要なことを具体的に住民に伝える。
- ・給水所の場所を増やしてほしい。
- ・思った以上に若い方が多かった。さらに若い方が参加しやすい組織、訓練にしたい。
- ・ロープワークでは、ロープを活用する場面を想定し、柱に結索する練習も検討するといいと思う。
- ・ロープと担架は屋内でもいいのではなかったか。
- ・講座が分かりやすかった。
- ・ごみの処理方法でよいやり方、集め方が分かるものがあればよいと思った。
- ・全体的にすべて良かった。
- ・講座で使った資料は電子ファイルでも欲しい。
- ・もっと早く広報してくれるとありがたい。
- ・具体的な避難所設営訓練をしてほしい。
- ・消火訓練もやってほしい。

自主防麻生防災メール (JAM)

Jishubo Asao Bosai Mail

への登録をお願いします

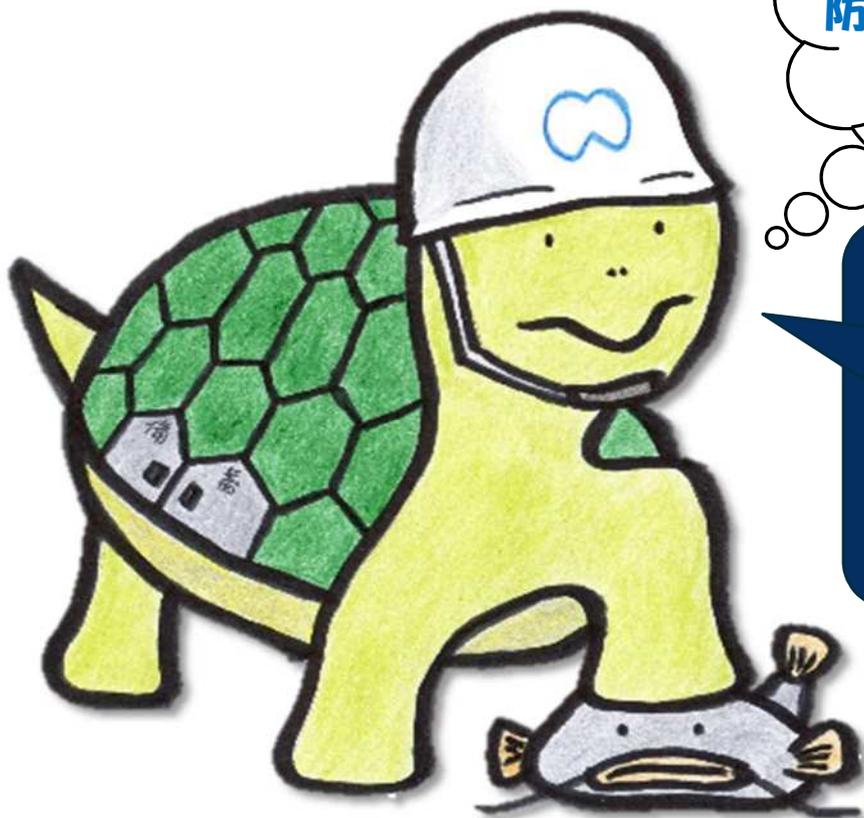
～自主防麻生防災メール (JAM) とは～

令和3年度から新たに開始した自主防災組織向けメール配信システム

- ✚ 電話連絡していた避難所・緊急避難場所開設の連絡をメールに
→自主防本部長は都合のいい時間帯に連絡を確認することが可能に
→素早く、確実に情報を受け取ることができる
- ✚ 本部長以外のメンバーも登録可能
→登録した方だけでなく、誰でも開設連絡が確認可能に
- ✚ 避難者数などの配信により、その場で状況を確認できる

そのほかにも
知って得する防災情報や
防災イベントの開催情報等
配信予定!

登録方法は
裏面を
ご覧ください



～登録方法～

1. 麻生区役所危機管理担当組織メールに以下を送信。

メール送付先：73kikika@city.kawasaki.jp

件名：自主防麻生防災メールの登録

内容：① 所属している自主防災組織名

② 氏名

③ 登録するメールアドレス

④ 役職（「本部長」又は「本部長以外」）

2. 危機管理担当で送信された情報をシステムに登録
3. 避難所・緊急避難場所開設等のタイミングで、登録されたアドレスにメールを送付

※ 1 自主防につき何名でも登録可能です。

※ 配信メールは「j-kawasaki@sg-p.jp」のアドレスから送信します。

迷惑メール対策サービスを利用している場合、配信メールが届かないことがあります。

「j-kawasaki@sg-p.jp」からのメールが受信できるよう設定をお願いします。詳しくは、

契約されている通信会社へお問い合わせください。

今後避難所・緊急避難場所の開設連絡はメールに移行します。

各自主防災組織からお一人は登録をしていただきますようお願いいたします。

また、会議等の延期・中止連絡の際、本部長宛てにメールを活用した連絡体制を構築したいと考えています。そのため、今年度、新たに本部長になられた方は、積極的な登録をお願いします。

～お問い合わせ～

麻生区役所 危機管理担当 横田（よこた）

（電話）044-965-5196

（メール）73kikika@city.kawasaki.jp